

04

CHAPTER

## 第4章

こどもや児童館を取り巻く環境

## 1 こども人口（現状及び推計）

墨田区におけるこどもの人口は、横ばい傾向にあり、今後5年間もこれまでと同じような増減率で推移することが予測されています。

（単位：人）

年齢	実数			推計				
	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
0～5歳 （未就学児）	11,885	11,430	11,083	10,667	10,562	10,618	10,816	11,055
6～11歳 （小学生）	10,858	10,962	11,063	11,004	10,859	10,599	10,178	9,802
12～17歳 （中・高校生世代）	10,259	10,401	10,486	10,524	10,629	10,707	10,803	10,899
計	33,002	32,793	32,632	32,195	32,050	31,924	31,797	31,756

出典：所管課データ

## 2 こどもや子育て家庭を取り巻く諸問題

### ㊦ 子育て中の保護者が抱える不安・悩み

ニーズ調査によると、子どもの発育・発達に「不安や悩みがある」の割合は、就学前の子どもの保護者は36.4%、小学生の保護者は34.3%でした。「就学前の子どもの保護者」が抱える現在の不安や悩みについては、「自分の時間が取れず、自由がない」が50.9%、「子どもへの接し方やしつけ等に悩む」が45.6%となっています。「小学生の保護者」については、「子どもへの接し方やしつけ等に悩む」が38.8%、「自分の時間が取れず、自由がない」が28.3%でした。また、日ごろ、子育てを行うにあたり孤立感を感じるものが「ある」「ときどきある」の割合は、就学前の子どもの保護者は49.0%、小学生の保護者は39.2%でした。

このように、子育て中の保護者が不安や様々な悩みを抱えていることがわかりますが、子育てに関して、気軽に相談できる人や場所について「いる/ある」の割合は、就学前の子どもの保護者は87.5%、小学生の保護者81.2%でした。なお、「いる/ある」と回答した人のうち、子育てや教育に関して気軽に相談できる人や場所として児童館を選択した人は、就学前の子どもの保護者は6.7%、小学生の保護者は5.4%でした。

### ㊦ こどもの権利への理解度

ニーズ調査によると、「子どもの権利」について「聞いたことはない」「聞いたことがあるが、内容は分からない」と回答した割合は、中学生は73.3%、高校生世代は50.6%で、中学生の方がその割合が多く、こどもの権利への理解が浸透していないことがわかります。

また、「子どもの権利」が「しっかりと守られていると感じる」の割合は、中学生は42.6%、高校生世代は51.0%でした。

## ㊦ こどもの体験格差

ニーズ調査によると、過去1年間に、子どもと行った体験について、就学前の子どもの保護者のうち「遊園地や水族館、テーマパークに行く」の割合は79.1%、「旅行に行く」が74.9%、一方で「いずれも体験していない」は4.5%でした。こどもにしていることとして「誕生日のお祝いをする」の割合は92.6%、「習い事（音楽、スポーツ、英語など）」が41.1%でしたが、「いずれもしていない」は2.9%でした。

また、同じく過去1年間に、子どもと行った体験について、小学生の保護者のうち「遊園地や水族館、テーマパークに行く」の割合は82.7%、「旅行に行く」が83.2%、一方で「いずれも体験していない」は1.2%でした。こどもにしていることとして「誕生日のお祝いをする」の割合は98.1%、「習い事（音楽、スポーツ、英語など）」が83.0%でしたが、「いずれもしていない」は0.3%でした。

これらのことで行っていないことがある場合、その理由について「時間的な理由」「必要性を感じない」「金銭的な理由」を選んだ割合について、就学前の子どもの保護者は順番に26.3%、16.5%、16.4%、小学生の保護者は30.9%、36.6%、23.1%でした。

## ㊧ 配慮の必要な子どもや子育て家庭をめぐる状況

### (ア) 障害のある児童・生徒

区立小学校・中学校の特別支援学級について、令和元年5月1日時点で小学校は19学級で児童数が124人、中学校は9学級で生徒数56人でしたが、令和6年5月1日時点で小学校は25学級で児童数が160人、中学校は11学級で生徒数が75人と、学級数、児童・生徒数ともに増えています<sup>7</sup>。

また、区立小学校・中学校の特別支援教室(情緒障害等)に通う児童・生徒数について、令和元年5月1日時点で小学校は460人、中学校は46人でしたが、令和6年5月1日時点では、小学校は180人増加して640人、中学校は50人増加して96人となっています<sup>7</sup>。令和7年4月から小学校2校、中学校1校に新たに特別支援学級（自閉症・情緒障害固定学級）の開設が予定されています。

### (イ) 外国人世帯、日本語指導が必要な児童・生徒

区内における外国人世帯は、平成31年3月31日時点で6,982世帯でしたが、令和6年3月31日時点では3,259世帯増加して10,241世帯となっています<sup>7</sup>。

また、当区における日本語指導が必要な児童・生徒数について、令和5年5月1日時点で、小学校に111人（うち、外国籍は98人、日本国籍13人。）、中学校に30人（うち、外国籍は25人、日本国籍5人。）が在籍しています<sup>8</sup>。

<sup>7</sup> 墨田区行政基礎資料集（令和元年度版）及び同資料集（令和6年度版）

<sup>8</sup> 東京都教育委員会「日本語指導が必要な児童生徒の受入状況等に関する調査」令和5年度調査結果

### (ウ) いじめ

東京都におけるいじめの認知件数について、平成 30 年度は小学校が 45,192 件、中学校が 6,482 件であったのに対して、令和 5 年度は小学校が 62,755 件、中学校が 6,822 件でした<sup>9</sup>。

また、当区においては、平成 30 年度は小学校が 56 件、中学校が 20 件であったのに対して、令和 4 年度は小学校が 78 件、中学校が 19 件でした<sup>10</sup>。

### (エ) 不登校

東京都における不登校児童・生徒の数について、平成 30 年度は小学校が 4,318 人、中学校が 9,870 人であったのに対して、令和 5 年度は小学校が 8,957 人増加して 13,275 人、中学校が 8,581 人増加して 18,451 人でした<sup>9</sup>。

当区においても、東京都と同様に小学校・中学校ともに増加傾向にあります。

### (オ) 虐待対応人数（墨田区子育て支援総合センター）

令和 2 年度より児童相談所から区への送致（担当変更）が行われるようになり、当該年度以降、新規の相談は 700 人台で推移しています。虐待相談の内容は、インターネット利用の低年齢化や地域のつながりの希薄化に伴う孤立等、社会情勢を反映し複雑化かつ長期化する傾向にあり、特に早期の母子保健との連携による虐待の未然防止への取組がますます重要になっています。

	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	
前年度より継続	270 人	302 人	369 人	434 人	467 人	
新規件数	503 人	734 人	717 人	731 人	741 人	
（内訳）	虐待	380 人	576 人	568 人	599 人	620 人
	養育困難	123 人	158 人	149 人	132 人	121 人
計	773 人	1,036 人	1,086 人	1,165 人	1,208 人	

出典：所管課データ

<sup>9</sup> 東京都教育委員会『「令和 5 年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」について』

<sup>10</sup> 令和 5 年度墨田区いじめ問題対策協議会（令和 6 年 1 月 27 日開催）資料

### (カ) 貧困（生活困難度）

「生活困難度」は、こどもの生活における生活困難を「低所得」、「こどもの体験や所有物の欠如」、「家計の逼迫」の3つの要素から捉え、2つ以上該当する場合に「困窮層」、1つ該当する場合に「周辺層」と分類したものです。東京都の小学5年生については困窮層5.1%、周辺層11.2%、中学2年生については困窮層6.5%、周辺層15.0%、16～17歳については困窮層7.2%、周辺層14.5%となっています<sup>11</sup>。

表 東京都の各年齢層における生活困難層の状況

	小学5年生	中学2年生	16～17歳
生活困難層（困窮層+周辺層）	16.3%	21.5%	21.7%
困窮層（2つ以上に該当）	5.1%	6.5%	7.2%
周辺層（いずれか1つ該当）	11.2%	15.0%	14.5%

出典:令和4年度東京都こどもの生活実態調査



<sup>11</sup> 東京都立大学「令和4年度東京都こどもの生活実態調査概要について」（分析：東京都立こども・若者貧困研究センター）

### 3 近隣関連施設

区内には児童館の他にも、コミュニティ会館児童室、地域プラザ、図書館等、子育て支援施設やこどもが放課後や休日に利用できる施設があります。

児童館名	近隣 <sup>12</sup> 関連施設
墨田児童会館	梅若橋コミュニティ会館、スポーツプラザ梅若
八広児童館	社会福祉会館
江東橋児童館	緑図書館、ひがしんアリーナ（墨田区総合体育館）
東向島児童館・分館	ひきふね図書館、すみだ生涯学習センター、 曳舟文化センター
立花児童館	立花図書館、立花体育館
立川児童館	緑図書館、みどりコミュニティセンター
文花児童館	文花子育てひろば、横川コミュニティ会館
中川児童館	立花図書館、立花体育館
外手児童館	両国子育てひろば、東駒形コミュニティ会館、 本所地域プラザ（BIG SHIP）
八広はなみずき児童館	八広図書館、八広地域プラザ（吾嬬の里）
さくら橋コミュニティセンター	すみだ共生社会推進センター（すみなか）

<sup>12</sup> 近隣とは、児童館からおおむね1km以内とする。